

様々な動きが見られた6-9月のスイスの株式市場

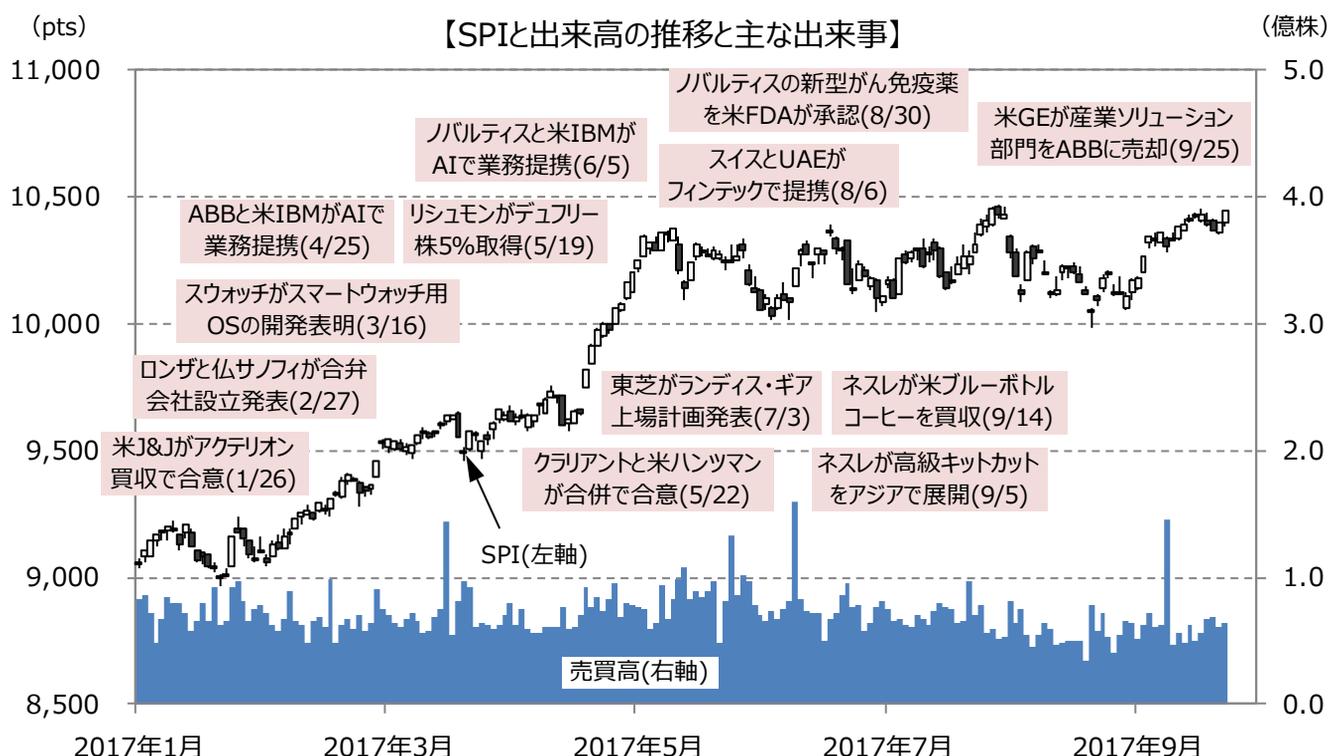
2017年6月以降のSPI（スイス・パフォーマンス指数）はECB（欧州中央銀行）による量的緩和縮小観測を背景としたユーロ高/スイスフラン安を好感する形で8月に指数算出開始以来の最高値を更新しましたが、北朝鮮問題などもあって概ね高値圏でのみみ合いに終始しました。この間、マーケットでは企業業績以外にも様々なニュースが流れました。

製薬大手ノバルティスは6月5日に米IBMのAI（人工知能）型コンピュータ「ワトソン」を乳がん患者の治療に活用すると発表し、8月30日にはCAR-T（キメラ抗原受容体T細胞）と呼ばれる免疫細胞を使った世界初の新型がん免疫薬「キムリア」が小児・若年者の急性リンパ性白血病向けにFDA（米食品医薬品局）に承認されたと発表しました。

また、食品世界最大手ネスレは9月5日に外国人観光客にも人気が高い日本の「キットカット」の高級タイプ専門店を韓国ソウルの1号店を皮切りにアジアで展開して行く方針を示し、9月14日には「サードウェーブ（第3の波）コーヒー」の先駆けとして知られ2015年に日本に上陸した米ブルーボトルコーヒーを買収したことを明らかにしています。

一方、重電大手ABBは9月25日に北米事業の強化とあらゆるモノがインターネットにつながる「IoT」への対応を目的に米GE（ゼネラル・エレクトリック）の産業ソリューション部門を26億ドルで買収すると発表しました。ABBは今回の買収で電動システム事業の売上高が2倍強となり業界で世界第2位に浮上することになります。

この様な中、WEF（世界経済フォーラム）は9月27日に公表した2017年の「世界競争力報告（調査対象137カ国・地域）」において、労働市場の効率性やビジネスの洗練度、イノベーション能力の高さなどを背景にスイスが9年連続で首位を維持したと発表しており、これらの前向きな動きはスイスの株式市場の魅力を高める要因になると考えられます。



出所：Bloombergより作成

期間：2017年1月3日～2017年9月29日

[投資信託をお申込みに際しての留意事項]

| 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。
また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

| 投資信託に係る費用について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%（税込み）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保金 上限0.7%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	信託報酬 上限2.052%（税込み）
その他の費用等	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。 「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。 交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認ください。

※当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧ください。

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第351号
加入協会／一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のご利用にあたっての注意事項

- ◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。
- ◆投資信託は、主として値動きのある証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。
- ◆当資料に記載されているグラフ・数値等は過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時にお渡しますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申込みに関する決定は、お客さま自身でご判断ください。